

お客さまへのメッセージ

理事 事業部長
小田 秀実 (第二ソリューション事業部)

お客さまの成功に貢献します。

寒さが増すにつれ、朝の慌ただしさも増す今日この頃。
寒さ暑さが苦手な第二ソリューション事業部の小田です。
平素は、皆さまにはひとかたならぬご愛顧を賜り
心よりお礼申し上げます。



ドライブ好きの小田さん
ノーマイカー運動も実践中

私どもは、弊社のフォーカスソリューション「ソルネットInitiative seven」を柱に、地場のお客さまを中心にソリューションをご提供しています。お客さまの経営環境が大きく変化する中で、必要なソリューションをタイムリーにお届けする事がより重要になっています。

私どもが真っ先に取組んでいる事は、基盤となるスキルアップです。技術スキルの面では、チームを編成して最新ソリューションやツールの調査・検証を積極的に行うとともに事業部員への継承・支援を強化しています。ヒューマンスキル面では特にコミュニケーション力の向上に重点を置いています。お客さまの課題を的確に理解し解決方法を確実にお伝え出来る事が最も重要と考えています。

もう一つの取組みは、社員が元気で健康である事です。朝礼などによる、職場の活性化に取組むとともに、ノー残業デーやノーマイカーデーを取入れ、ワークライフバランスの向上にも取組んでいます。



ソルネット
Initiative seven

お客さまの成功に貢献できる事を目指し、明るく、そして元気に活動し、お客さまへジャストフィットなソリューションをタイムリーにお届けいたします。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

Green Infra Solution

環境インフラソリューション

お客様のIT資源における「ムリ・ムダ・ムラ」の解消を実現するITインフラソリューションを集約し、「Green Infra Solution」として、ご紹介できるようになりました。

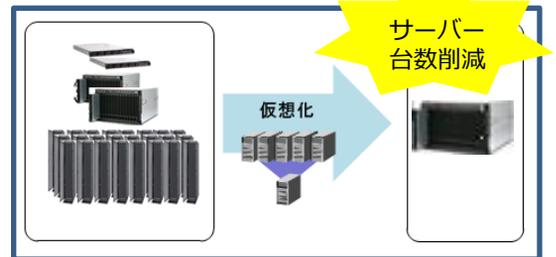


【仮想化技術によるムダの解消】

消費電力や物理資源の削減など、CO2削減に配慮した仮想化ソリューションをご提供します。

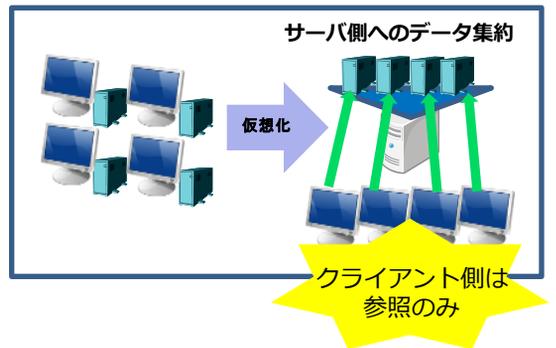
サーバー統合／仮想化ソリューション

乱立するサーバーに対して仮想化技術を用いることで物理台数を削減し、TCOの削減/省スペース化を実現します。



仮想デスクトップソリューション

クライアント側にデータを持たないため、**強固なセキュリティ対策**が実現できます。クライアント環境をサーバー側に統合することでTCO削減にも寄与します。

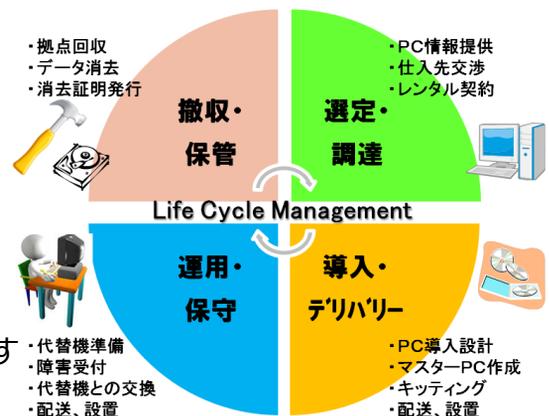


【IT資源のムリ・ムダ・ムラの無い運用】

クライアントLCMサービス

PCの調達から導入後の運用、そして利用後のPC再利用に至る**ライフサイクル全般**に対して、一貫したサービスをご支援します。

「Green Infra Solution」は、お客様の環境及び課題に沿ったご提案が可能です。お気軽にお問い合わせください。



生き生きと暮らせる社会を目指して！

2012年11月22日、弊社は、北九州主催の「第6回 北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰」において「市長賞」を受賞いたしました。

ワーク・ライフ・バランスとは、仕事と生活の調和を図り、「多様な働き方、暮らし方を認め合う社会」の実現に取り組むためのキーワードです。この賞は、働きやすく、また働きがいのある職場づくりを推進している北九州の企業・個人に贈られるもので、今回、弊社の以下活動を評価頂きました。

(1) 制度の充実度

出産特別休暇、ボランティア休暇、福祉休暇制度、
育児休業制度の期間延長

(2) 制度の利用促進

男性の育児休業取得、長時間労働の是正、メンタルヘルスケアへの取り組み、
社員満足度調査の実施

弊社は、本賞の前身である「第2回 北九州市 子育てしやすい環境づくりを進める企業・団体等表彰」においても「市長賞」を頂き、また、本年5月には、“「次世代育成支援対策推進法」認定マーク（愛称：くるみん）”も取得しました。

今後も社会的責任を果たす企業として、働きやすい職場環境の整備・改善に、継続して取り組んでまいります。（事業管理）

(左) 北橋健治北九州市長
(右) 山本社長



頂いた表彰状と盾
本社に飾っています



ひとり一人のパワーアップ

2012年11月28日、本社の大会議室にて「第七回 パワーアップフォーラム（以下、PUFと略記）」を開催しました。

このPUFは、例年、春と秋に開催しています。完了したプロジェクトについて、担当SEが成果発表をするもので、今回も105名の社員が参加し、突っ込んだ質疑応答があったり、発表者の“小ネタ”による「小爆笑」があったりと大変な盛況ぶりでした。

主催は品質マネジメントグループで、以下の効果を狙って実施しています。

1. 発表者の「パワーアップ」

- (1) プロジェクトを振り返り、プロジェクトから得たものを明確にすることで、知識・スキルをアセット化し、生産性向上や、品質向上に活かす
- (2) プレゼンテーション能力の向上
- (3) 上司やチームメンバーとの関係強化

2. 聴講者の「パワーアップ」

- (1) 発表内容からのスキルトランスファー
- (2) 「見る」ことによる、プレゼンテーション能力の向上

社員のスキルアップを図り、より品質の高い製品・サービスをお客さまへご提供できるように、今後も継続して取り組んでまいります。 （事業管理）

第七回 パワーアップフォーラム(H24年度下期大会)

agenda	案件名	発表者	部門
I. オープニング		緒方	
II. 第一部 プロジェクト完了報告会			
	基幹システム再構築	柳瀬 英光	第一SOL部
	新業情報システム機向けBPM/パイロット開発プロジェクト支援	福永 将士	第一SOL部
	業務委託契約(維持運用/AP)の紹介	中山浩司	エンジニアリング SOL部
	休憩 (10)		
	「時空間システム」における弊社の取組み	大下 嵩一	地理情報SOL部
	サーバ更新における仮想化スキル習得	福田 淳	サービス部
	就業管理システム構築	西川 直輝	情報システム
	発表者表彰	富岡、小田、三原、上別府	
	休憩 (10)		
III. 第二部/社内報告			
	2012年社員教育状況報告並びに「お客さま感謝の集い」	山本 陽次	
IV. 総評		山本、松岡	



たくさんの社員が大会議室に集結



プロジェクトの成功を称し、表彰しました

パワーアップフォーラム アジェンダ

海外基盤運用チームを紹介します！！

皆さま、こんにちは！サービス事業部の武内です。 私が所属するチームは、新日鉄住金エンジニアリング様の「海外基盤システム（シンガポールDCに構築）」の運用・管理を日本国内から遠隔で行い、時折、現地に赴いて作業しています。

このシステムの主な利用箇所は、シンガポール・タイ・フィリピン・ベトナムなどの東南アジアを中心とした海外の拠点です。

業務としては、ネットワークやセキュリティの設計・構築から、ユーザー管理、メールや社内ポータルサイト、セキュリティシステム運用管理、ヘルプデスクまで幅広く行っています。



左から 中山さん、武内、馬場さん

社内ポータルサイトとは、社内ユーザーが必要としている電子掲示板やお知らせ・ワークフロー、業務アプリの入り口となるWebサイトで、お客様業務の中核となるシステムです。また、セキュリティシステムの運用はウィルス対策に加え、機器やデータの持込み・持出しのセキュリティポリシー策定など、人的な脅威に対するリスクをいかに排除するかについて検討を行っています。最近では、お客様のご要望も多岐にわたってきているため、JBグループと連携を取り、グローバルな視野で、メンバー一丸となって日々の業務を頑張っています！

(サービス事業部 武内 雄介)

■メンバー紹介

- ①海外案件担当者としての抱負
- ②保有スキル・資格
- ③向上させたいスキル

武内 雄介

- ①海外におけるセキュリティに関する運用のガイドラインを作成して、健全・安全な運用を早急に確立したい。
- ②MCP、危険物取扱者。
- ③英会話。

中山 和幸

- ①海外基盤運用で得た業務監視や障害対応のスキルを、今後の海外展開にも活かしていきたい。
- ②MCAPlatform。
- ③セキュリティ・ネットワークに関する知識・技術。

馬場 兼一

- ①今までに培った技術・ノウハウを活用し、お客様システムの最適化やグローバル化に貢献したい。
- ②UNIX/仮想化など。
- ③セキュリティに関する知識・技術/英会話

TEAM SOLNETの“絆”

11月3日（土）～4日（日）に「第8回 八幡東田ウルトラ25時間駅伝大会」が開催されました。私たちTEAM SOLNETは、社員や家族・親戚、来年入社の内定者、インターンシップ生、更に、お客さまや協力会社の方にも参加頂き、約200名で出場いたしました。この大会は、3日の午前11:00にスタートし翌日の正午まで、周回コース（1周約800メートル）を走って周回数を競います。

大会当日、準備組は朝6:00に現地に集合してテントやイベントなどの準備を行って、深夜組は凍えそうな寒さや襲い掛かる睡魔・・・など大変つらい思いをしていますが、なんとか25時間走り続けることができました。ソルネットの記録は260周回、距離にしてなんと208kmとなり、順位は74チーム中64位でした。まずまず・・・ですね！

今回で4回目の出場でしたが、恒例のBBQやおでんに加え、初めて「ヨーヨー釣り」や「松ぼっくりツリー作り」など、社員の家族向けのイベントを行いました。どちらも子供たちに大好評で、夢中になっていてとても楽しそうでした。松ぼっくりツリーは、個性的で可愛らしいツリーがたくさんできていましたよ♪



何色がいいかな～？

庄島さん
ファイト～！！



西部ガス情報システム

川添さま

安定したラップで快走です
（趣味：ランニング）



松ぼっくりツリー
作りに挑戦！

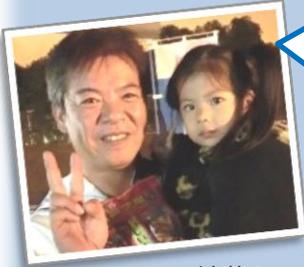


出来上がったツリーは
本社玄関に飾っています♪

■参加者の声

第一ソリューション事業部 エンジニアリングソリューション部

田尻 和郁 さん



紗菜ちゃん

会社の仲間や家族の声援に気をよくして、張り切って走ったものの・・・中盤で小学生に抜かされ、落ち込むこともありましたが、参加されていたお客様からの温かい（熱い!?) 声援もあり、何とか今年もタスキを繋げることが出来ました！

今年は、参加した家族向けのイベントも充実していて、娘共々思い出に残る二日間になりました(*^_^*) ありがとうございました。

事業管理 お客様センター

本田 淳子 さん



彩菜ちゃん

今回、9歳の娘と参加しました。「今年は二人で走るぞ！」と意気込み、練習で一緒に走ってみると、私が娘についていけず、『伴走はいらない。』と言われ、娘1人で走ることに・・・。一生懸命に走る娘の姿を見て、改めて子供の成長を実感できました。

走った後は、親子で松ぼっくりツリー作りやヨーヨー釣りに夢中になり、楽しい時間を過ごすことができました。

企画・準備をしていただいた社員会の皆様、ありがとうございました。

25時間という長い時間、励ましあい、走り続けたこと・・・

それは、タスキを繋ぐだけではなく、全員でTEAM SOLNETの“絆”を繋ぐことができていたからだと思います。

参加者の皆さん、ご協力いただいた方々に心から感謝いたします。本当にありがとうございました！

（事業管理 情報システム 幸 亜友未）



最後は山本さんのゴール！

心のアンテナを磨く会社です

「今日も一日がんばるぞ!」「おーっ!!」 パチパチパチ（拍手）・・・
元気の発声で、営業部門の一日が始まります。職場の活性化を目的とする取組みは、部門毎に工夫を凝らして行われていますが、営業部門では日々の出来事の中で感じた「感謝」について全員が順番に発表するという朝礼を行っています。

「感謝」の内容はさまざまですが、やはりもっとも多いのはお客様への感謝です。お手本にさせていただきたい素敵なお心配りの話や、困ったときに助けていただいた話、勉強させていただいた話など、いろんな場面において、ひとり一人のお客様に支えていただいていることを実感します。



次に多いのは、家族への感謝です。毎日一緒にいると、そのありがたみを感じる機会がなかなかないものですが、営業メンバーはこの朝礼を通じ、ささやかな家族のサポートにも敏感に気づくようになってきたようです。また、感謝のポイントも人それぞれで、その人の日々の暮らしぶりや感性、価値観や興味・関心が垣間見えることにより、社員がお互いに対する理解を深めるのに役立っています。

朝礼で心のアンテナを磨き、「感謝」というプラスの気持ちを全員で共有することで心をぼかぼかにして、今日も元気な一日が始まっています。

(Y.N)

編集後記

「一日一食」。本屋などで特別コーナーが設けられるほど話題になりましたが、それを20年前から実践している方にお話を伺う機会がありました。その方は、『この生き方(食べ方)は、豊かな成熟した社会でしか経験できない“空腹の快感”を味わうものであり、食料が十分に行き渡らない途上国では“貧しさ”の話になってしまう』と、仰っていました。

私たちが生きていくためには食事は欠かせません。しかし、豊富にある食料を当たり前と思わず、おなかグーとなる「体の声」を聞いてから、たくさんの感謝を込めて「いただきます」を言ってみてもいいなあと思いました。

(K.K)

